

発言通告書（総括表）

平成25年 第2回 定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	永田議員 (自民)	英語教育について 予防接種について	公立学校での英語教育のありかたを問う。 予防接種行政の方針について問う。	区長及び 関係理事者
2	飯島議員 (共産)	1) 給付型奨学金の創設について 2) 認可保育所待機児ゼロのために	経済的理由で「教育を受ける権利」が奪われることがあってはならない。子どもに等しく教育を受ける権利を保障することは、貧困の連鎖を断ち切ることにもつながる。 ①国際人権規約の高等教育の無償化について見解を求める ②給付型奨学金制度創設を求める ①認可保育所を希望する保護者の願いを区長はどのように受け止めているか ②旧定義による待機児数に基づいた認可保育所の増設を求める	区長並びに 教育長
3	安岡議員 (行革ク)	「地域活動への参画と良好な地域コミュニティの形成について」 「振り込め詐欺」防止について	石川区長になってから、町会、又各地区の仕事が増えてきて住民の負担増になっている所があるがその認識と対策、負担を減らす方策。 名を変え、品を変えて、相変わらず横行している状況をどう考えるか。本区でも職員の名を使用したりする詐欺も発生、又未遂があると聞いているがその対策は、特に高齢の方を守る為にどの様な努力をしているか。	区長及び 関係理事者
4	内田議員 (自民)	1. 千代田区独自の環境政策について 2. 想定される巨大地震対策について	①千代田区のエネルギー政策 ②環境モデル都市行動計画の改定 ①耐震診断・耐震改修の推進 ②老朽危険家屋対策の条例化	区長並びに 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成25年 第2回 定例会 一般質問

NO	発 言 者	発 言 事 項	発 言 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
5	河合議員 (千代田)	千代田区立小・中・中等教育学校における、英語によるコミュニケーション能力の向上教育について。成果と課題、今後の方向性を問う。	<p>平成15年、文部科学省が策定した「英語が使える日本人」の育成のための行動計画について、本区の取り組み状況。</p> <p>英語教育改善実施状況調査についての実施状況、「外部検定試験の活用による英語力の検証」報告書の公表等を踏まえての課題と問題点。今後の方向性。</p> <p>特区制度を活用した英語コミュニケーション能力向上教育について。</p>	区長・教育長 及び 関係理事者
6	岩佐議員 (民主)	法曹有資格者の職員登用をも視野にいれた活用について	<p>地方分権一括法により、地域特性に応じた行政運営が求められ、その権限と責任が大きくなっている現在、法曹有資格者を活用する自治体が増えている。</p> <p>また、このところ、区が主体もしくは客体となった訴訟や和解等、法曹有資格者の存在が必須な事件が散見し、千代田区でも必要性が高まっている。</p> <p>そこで、千代田区として、現状どのように対応しているのか、また、高まるニーズに対し法曹有資格者の活用についてどのような体制をとるのか、その姿勢を問う。</p>	区長 もしくは 関係理事者
7	林議員 (千代田)	<p>千代田区人口ピークアウトはいつか？</p> <p>区内共通商品券の成果と課題は？</p>	<p>人口のピークアウト 日本国は2008年 東京都は2020年 それでは千代田区は？</p> <p>第3次基本構想は平成30年代の将来像、改定基本計画では「5年後の姿」を記載していたが、人口ピークアウトに向けた施策の目標年次を設定する必要があるのでは？</p> <p>千代田区内共通商品券は、商工振興にどれだけ寄与したのか？</p>	区長並びに 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成25年 第2回 定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
8	高澤議員 (千代田)	区立中学校・中等教育学校の 学力向上について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 21年の一定において電子黒板の授業での活用について質問をしたが、その利用状況と教員研修の状況はいかに？ 2. 中教審は、「OECD 諸国並みの公財政支出を行うことをめざす」としているが、本区では、教育予算の増額をする考えはあるか？ 3. 政府・文科省において、土曜授業の実現が検討されているが、本区では独自に導入する考えはあるか、国の動向を見るのか？ 4. 21年まで実施してきた「特色のある中学校づくり」が22年に「学校活性化支援事業」「地域協力型事業」と統合されたが、麴町中学校の「進路指導・国際教育特別推進校」神田一橋中学校の「地域に開かれた教育活動・情報教育特別推進校」としてきた成果はいかに？また、課題はあるか？ 5. 本年3月卒業生（中等含む）の進路状況を見て、区長、教育長の見解はいかなるものか？ 	区長、教育長 並びに 関係理事者
9	寺沢議員 (声)	耐震診断助成の基準緩和に ついて	<p>昭和56年5月以前の旧耐震で建てられた建物の数を把握しているか。 木造、木造以外の建物、マンションの旧耐震建物のどの程度が診断を受け、改修を行っているのか。 診断を受ける件数の少なさをどのように分析しているのか。 必ず、首都直下地震、東京湾北部地震が来ると言われている。対策の入り口である耐震診断助成、対象建築物の緩和を図ってはどうか。</p>	区長並びに 関係理事者